

I なぜ「働く」のだろう

経済的な自立のために

私たちが生活するためには衣食住の備えが必要であり、その上に快適な生活を送るためには、働いて収入を得る必要があります。

このような、ボランティア活動とは異なる「労働」は、皆さんが自立し、経済的に色々な自分の夢を実現させていく上で大変重要であり、これから社会生活を送る上での大きな一歩となります。

もちろん、「働く」ことは、決して収入を得るためだけではありません。

自己能力の発揮のために

これまで自分自身が培い、身につけてきた知識・技能や人間的な魅力を「働く」ことで発揮し、仕事を通して自身の能力をさらにレベルアップさせ、成長していくという大きな意味を持っています。



社会に貢献するために

多くの人は働くことを通して、一つの仕事をやり遂げたときの達成感、満足感を得て、さらに、周りの人々から認められることで、働く喜びや生きる自信を持ちます。

そのことを通して、社会の一員として、広く社会貢献を果たして役立ちたいと願う気持ちも持つようになります。

働く上で、時に悩んだり、ストレスを抱える時にも、これらのやりがいを持つことで人は働き続けることができます。

